

2019年度 第5回OR学会理事会 議事録

日時：2019年12月16日（月）17:00～19:00

場所：日立製作所 秋葉原ダイビル18階 第2会議室

出席理事：齊藤，木村，松井，河東，嶋谷，渡部，矢野，三好，繁野，村松，堀田，椎名，森田，加地，詹

欠席理事：松本，藤本，土肥

出席監事：渡辺，大城

事務局：内山、河瀬（書記）

【審議事項】

1. 前回議事録確認

嶋谷庶務理事より報告があり，確認された。

今回の議事録は，より時間をかけて確認ができるように早めに配布する予定である。

9. の「三好普及理事」は「松本普及理事」の誤植との指摘がなされた。

2. 入会承認の件 庶務理事

嶋谷庶務理事より報告があり，入退会の承認がなされた。

3. IEEE 表彰推薦の件について

矢野国際理事より報告があり，藤澤克樹教授の IEEE INNOVATION IN SOCIETAL INFRASTRUCTURE AWARD への推薦が承認された。

4. 2020 年春季研究発表会・シンポジウム概要

三好研究理事より報告があり，承認された。

5. 2020 年度支部事業計画案

三好研究理事より報告があり，承認された。

6. 機関誌投稿論文区分改定

繁野編集理事より，機関誌の投稿数が少ないという問題点について報告された。問題を解決するため，「[論文] OR レター」を新設，「[論文]事例研究」の投稿規程の改定の提案と，「論文・研究レポート」の廃止の提案がなされた。また，非会員の投稿論文を掲載するときの事務経費の値上げが提案された。

森田支部理事より「新規性やオリジナリティは問わないということでは論文とみなされない恐れがあるのではないか」という意見があった。

木村副会長より，「OR レターという名前では事例研究についての混乱を招くのではないか」という意見が出た。論文誌名を「事例研究(レター)」と「事例研究(論文)」に変更することになり承認された。

【報告事項】

7. OR 学会会員制度見直し「最終報告」に向けた作業報告

会員制度検討WGの渡部庶務理事より現状報告がなされた。また、鳴谷庶務理事より「会員を増やすためにどうするか」、「収支をどの程度の規模とするか」、「学会員のメリットとはなにか」という論点が挙げられた。

村松編集理事、齊藤会長より「学会誌へのウェブでの無料アクセスにより学会員メリットが減っている」という意見がでた。会員のみログインしてアクセスできるWebシステムを作成する案が出た。

デジタルトランスフォーメーションにより会員メリットを増やすために予算を取り本格的に進めるという方針で同意がなされた。また、来年度の総会における会費改定の提案は見送るということで同意が得られた。

8. 理事会資料作成・提出手続きに関する確認

鳴谷庶務理事より報告があり、理事会資料作成・提出手続きに関する確認がなされた。

9. 臨時理事会(メール審議)の手続きに関する確認

渡部庶務理事より報告があり、他学会での事例を踏まえて検討する余地があるため、顧問弁護士と相談の後、改めて確認するとの報告がなされた。

10. 次年度理事選定の進め方(口頭報告)

鳴谷庶務理事より、次年度理事選定状況について報告がなされた。

11. 事務局員休職について(口頭報告)

鳴谷庶務理事より、事務局員が体調不良により休職中である旨の報告がなされた。

上記議決を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人はここに記名押印する。

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

2019年度 第5回理事会 議事録署名人

議長(会長)	代表理事	齊藤 裕
(副会長)	代表理事	河東 晴子
(副会長)	代表理事	松井 知己
(副会長)	代表理事	木村 俊一
	監 事	大城 直人
	監 事	渡辺 隆裕